

日本第四紀学会 2009 年プログラム

各種講演等の詳細な時間が掲載されています。

1. 日程概要・会場

会場：滋賀県立琵琶湖博物館（滋賀県草津市下物町 1091） / <http://www.lbm.go.jp/>

日程：

8月28日（金）一般研究発表

- 9：00-10：10 一般研究発表（オーラルセッション 0-1～0-5）
 - 10：10-10：20 休憩
 - 10：20-11：30 一般研究発表（オーラルセッション 0-6～0-10）
 - 11：30-12：30 一般研究発表（ポスターセッション ショートサマリー P-1～P-31）
 - 12：30-13：20 昼食・休憩
 - 13：20-14：00 ポスターセッションコアタイム
 - 14：00-15：24 一般研究発表（オーラルセッション 0-11～0-16）
 - 15：24-15：40 休憩
 - 15：40-17：04 一般研究発表（オーラルセッション 0-17～0-22）
 - 17：20-20：00 評議員会：琵琶湖博物館 会議室
- ポスターセッション会場は琵琶湖博物館セミナー室 展示時間 9：00～17：00

8月29日（土）一般研究発表・総会

- 9：00-10：24 一般研究発表（オーラルセッション 0-23～0-28）
 - 10：24-10：30 休憩
 - 10：30-12：00 総会
 - 12：00-13：00 昼食・休憩
 - 13：00-13：40 ポスターセッション コアタイム
 - 13：40-14：50 一般研究発表（オーラルセッション 0-29～0-33）
 - 14：50-15：00 休憩
 - 15：00-15：56 一般研究発表（オーラルセッション 0-34～0-37）
 - 15：56-16：10 休憩
 - 16：10-16：52 一般研究発表（オーラルセッション 0-38～0-40）
 - 18：30-20：30 懇親会：琵琶湖ホテル
- ポスターセッション会場は琵琶湖博物館セミナー室
展示時間 9：00～17：00（17：00 までに撤収）

8月30日（日）シンポジウム「古環境変動へ貢献する湖沼堆積物研究の役割」：琵琶湖博物館ホール

9：00-12：30 S-0～S-8

8月30日 普及講演会「琵琶湖堆積物がつむぐ過去から未来へのメッセージ」：琵琶湖博物館ホール

14：00-16：40

8月31日（月）巡検「琵琶湖西岸地域の地形・地質，そしてその影響」

申込締切は7月10日

上記以外に開催される委員会

8月28日 12:30-13:20 幹事会：琵琶湖博物館 会議室

2. 詳細プログラム

オーラルセッション：琵琶湖博物館 ホール

2009年8月28日(金)

- | No. | 講演時間 | 題名 | 氏名(所属) |
|------|-------------|---|---|
| 0-1 | 9:00-9:14 | 断層撓曲の発生条件とメカニズム-数値計算を用いて- | 安藤広一(首都大) |
| 0-2 | 9:14-9:28 | 干渉 SAR で捉えた活褶曲の成長についての地形学的考察 | 小荒井 衛(国土地理院)・宇根 寛(国土交通大) |
| 0-3 | 9:28-9:42 | 長岡平野西縁断層帯北部の角田山東縁断層に関する考察 | 石橋克彦・原田智也(東京大) |
| 0-4 | 9:42-9:56 | 三方低地の地下地質に基づく三方断層帯の活動性の解明 | 岡田篤正(立命館大)・加藤茂弘(兵庫県立人と自然の博)・石村大輔(京都大) |
| 0-5 | 9:56-10:10 | 被覆土壌の火山灰分析による近畿地方の段丘面の編年:琵琶湖西岸地域と関ヶ原周辺地域を例にして | 石村大輔(京都大)・垣内佑哉(日本能率協会総合研) |
| | 10:10-10:20 | 休憩 | |
| 0-6 | 10:20-10:34 | 鈴鹿山脈南部の隆起 | 松葉千年 |
| 0-7 | 10:34-10:48 | カツラの遺伝子型と日本列島の第四紀変動 | 新妻信明(静岡大)・國分 尚・安藤敏夫(千葉大) |
| 0-8 | 10:48-11:02 | 変成岩ナップの冷却に伴う第四紀のヒマラヤ前縁山地の急激な上昇 | 酒井治孝(京都大)・檀原 徹・岩野英樹(京都フィッショントラック)・瀧上 豊(関東学園大)・藤井理恵(京都大) |
| 0-9 | 11:02-11:16 | 東南海沖の前弧海盆表層堆積物より見いだされた近代の災害の痕跡 | 白井正明(首都大)・大村亜希子・若林 徹・大上隆史(東京大) |
| 0-10 | 11:16-11:30 | 大分県横尾貝塚から発見された鬼界アカホヤ噴火に伴う津波堆積物 | 藤原 治(産総研)・町田 洋(都立大)・塩地潤一(大分市教育委員会) |
| | 11:30-12:30 | ポスターセッション ショートサマリー | |
| | 12:30-13:20 | 昼食・休憩 | |
| | 13:20-14:00 | ポスターセッションコアタイム | |
| 0-11 | 14:00-14:14 | 足柄平野北部で発見された富士山 1707 年噴火に伴うラハール堆積物と埋没水田土壌 | 中村翔太(足柄の歴史再発見クラブ)・宮地直道(日本大)・萬年一剛(神奈川温地研)・大脇良夫(足柄の歴史再発見クラブ)・鈴木 茂(パレオ・ラボ)・金丸龍夫・杉中佑輔・前田美紀(日本大)・瀬戸良雄(足柄史談会) |
| 0-12 | 14:14-14:28 | 宮崎平野に分布するテフラから推定される霧島火山の爆発的噴火史 | 長岡信治(長崎大)・新井房夫・檀原 徹(京都フィッショントラック) |
| 0-13 | 14:28-14:42 | 広域テフラ Kb-Ks の層位の再検討 | 中里裕臣(農研機構)・水野清秀・中澤 努(産総研) |
| 0-14 | 14:42-14:56 | 川崎微小地震観測井コアのテフラ層序とその対比 | 田村糸子・山崎晴雄(首都大) |

- 0-15 14:56-15:10 東京国際(羽田)空港 D 滑走路地域における古環境変遷と地盤工学的性質の関係について 大里重人(土質リサーチ)・野口孝俊(関東地整)・秋山瑛子(日本大)・千葉 崇(東京大)・鈴木 茂(パレオ・ラボ)・遠藤邦彦(日本大)・金澤直人・細矢卓志(中央開発)・田中政典(港空研)
- 0-16 15:10-15:24 多摩丘陵町田付近における地下テフラとそれからみた上総層群の地質構造 鈴木毅彦(首都大)・小原未生(富士通エフ・アイ・ピー)
- 15:24-15:40 休憩
- 0-17 15:40-15:54 火山ガラスの化学組成によるテフラ層の給源火山・地域の識別-大阪層群と琵琶湖高島沖コア試料の例- 長橋良隆(福島大)・小林聡子・吉川清志(産総研)・奥平敬元・吉川周作(大阪市大)・吉田武義(東北大)
- 0-18 15:54-16:08 石英中の不純物中心の ESR 信号を用いた風送塵起源地の分別 山本裕哉・豊田 新(岡山理科大)・磯崎裕子(東京大)・Y.Sun (Chinese Academy of sciences) 多田隆治(東京大)・長島佳菜(海洋研究開発機構)・谷 篤史(大阪大)
- 0-19 16:08-16:22 大阪湾堆積物の花粉,珪藻および硫黄分析に基づく海洋酸素同位体ステージ 21 の気候変化と海水準変動 北場育子・原田麻央・兵頭政幸(神戸大)・加藤茂弘(人と自然博)・佐藤裕司(兵庫県立大)・松下まり子(奈良文化財研)
- 0-20 16:22-16:36 山陰地方西部地域での完新世におけるスギ林の分布拡大について 渡辺正巳(文化財調査コンサルタント)
- 0-21 16:36-16:50 茨城県行方台地における中部更新統,上岩橋層下部の古植生 榎井 尊(埼玉県立自然の博)・稲田 晃・西村祥子・島村健二・志水里美・金子陽子・金子静子・斉藤ひさ・小林健助・本郷美佐緒
- 0-22 16:50-17:04 北海道・十勝沖海底における花粉の堆積状況 五十嵐八枝子(北方圏古環境研究室)・山本正伸(北海道大)・野田 篤・池原 研・片山 肇(産総研)

17:20-19:00 評議員会(琵琶湖博物館 会議室)

ポスター展示時間 9:00-17:00(9:00 から展示可能です)

2009年8月29日(土)

- 0-23 9:00-9:14 飛騨山脈・白馬岳東麓におけるモレーン状地形の成因 長走沢と金山沢の例 苅谷愛彦(専修大)・佐藤 剛(帝京平成大)・小森次郎(名古屋大)
- 0-24 9:14-9:28 サンゴから求められたターミネーション II のタイミングと古気候学的解釈 横山祐典(東京大)
- 0-25 9:28-9:42 古地磁気強度および ^{10}Be フラックス変動に基づく Paleomagnetic lock-in depth の決定:地磁気変動を用いたマルチアーカイブ対比の高精度化 菅沼悠介(国立極地研)・横山祐典(東京大)・山崎俊嗣(産総研)
- 0-26 9:42-9:56 過去半世紀の温暖化を太陽変動と宇宙線変動で説明する試み 木庭元晴(関西大)
- 0-27 9:56-10:10 第四紀の地位と新しい定義の確立 奥村晃史(広島大)・佐藤時幸(秋田大)・

熊井久雄(大阪市立大)・鈴木毅彦(首都大)・渡辺真人(産総研)
0-28 10:10-10:24 中国山地西部,高津川・錦川水系における河川争奪とその原因.....
..... 山内一彦(岩国総合高)・白石健一郎(徳山北高)

10:24-10:30 休憩
10:30-12:00 総会
12:00-13:00 昼食・休憩
13:00-13:40 ポスターセッションコアタイム

0-29 13:40-13:54 琵琶湖における 2007 年音波探査とピストンコア解析による過去 5 万年の堆積環境
竹村恵二・岩部智紗(京都大)・原口 強・奥元かおり・升本眞二(大阪市大)・
林田 明(同志社大)・檀原 徹(京都フィッシュントラック)

0-30 13:54-14:08 琵琶湖湖底堆積物中の Be-10 および主要元素分析による古環境の復元.....
..... 高橋理美・横山祐典・山根雅子
(東京大)・竹村恵二(京都大)・北川浩之(名古屋大)・松崎浩之(東京大)

0-31 14:08-14:22 琵琶湖北湖中央部の 30 万年間の相対的湖水準変動.....
..... 佐藤智之(産総研)・檀原 徹(京都フィッシュントラック)・
原口 強(大阪市大), 林田 明(同志社大)・竹村恵二(京都大)

0-32 14:22-14:36 琵琶湖堆積物中の GDGT を用いた過去 5 万年間の古温度変動復元.....
..... 味岡 拓・
山本正伸・沖野龍文(北海道大)・竹村恵二(京都大)・林田 明(同志社大)

0-33 14:36-14:50 琵琶湖の過去 100 年にわたる植物プランクトン動態.....
..... 槻木玲美(愛媛大)・占部城太郎(東北大)・速水祐一(佐賀大)・
加 三千宣(愛媛大)・中西正巳(地球研)

14:50-15:00 休憩

0-34 15:00-15:14 琵琶湖と古カトマンズ湖のボーリングコアに記録されたモンスーン変動史の比較
研究.....
..... 藤井理恵(京都大)・
牧 武志(海洋研究開発機構)・萬福真美(九州大)・酒井治孝(京都大)

0-35 15:14-15:28 中期更新世に古カトマンズ湖の浮遊性珪藻はなぜ大繁茂したのか?.....
..... 林 辰弥・斎藤めぐみ・谷村好洋(国立科学博)

0-36 15:28-15:42 中央アジア,パルハシ湖における珪藻遺骸群集より復元された過去 2000 年間の湖
水位変動.....
... 千葉 崇(東京大)・遠藤邦彦(日本大)・須貝俊彦(東京大)・原口 強
(大阪市大)・中山裕則(日本大)・山崎秀夫(近畿大)・窪田順平(地球研)

0-37 15:42-15:56 インドネシア・サンギランにおけるジャワ原人化石産出層の珪藻・硫黄分析
..... 山田真央・兵藤政幸・北場育子(神戸大)・佐藤裕司(兵庫県立大)・
松浦秀治・近藤 恵(お茶の水女子大)・竹下欣宏(戸隠地質化石博)・
F.Aziz・Sudijono(インドネシア GSI)・熊井久雄(大阪市大)

15:56-16:10 休憩

0-38 16:10-16:24 最終氷期最寒期の日本海の表層環境.....

- 大場忠道 (北海道大)・谷村好洋 (国立科学博)
- 0-39 16:24-16:38 南シナ海コア古水温変動からみた過去 3 万年間の熱帯収束帯の変動.....
- 山本正伸・新谷知也・齋 博貴 (北海道大)・陳明德 (台湾海洋大)
- 0-40 16:38-16:52 湖沼堆積物の有機炭素含有量を指標とした第四紀後期の気候変動の解析....
- 公文富士夫 (信州大)・田原敬治 (新宮高)・井内美郎 (早稲田大)

18:30-20:30 懇親会 (琵琶湖ホテル：〒520-0041 滋賀県大津市浜町 2-40 琵琶湖ホテル
電話：077-524-7111 URL：http://www.biwakohotel.co.jp/)

ポスター展示時間 9:00-17:00 (17:00 までに完全撤収)

口頭発表要領

会場には Windows パソコン 1 台に接続した液晶プロジェクターを用意します。Windows では、Microsoft Office PowerPoint 2003 (及びそれ以下のバージョン) を用いた発表が可能です。Macintosh 使用の方は、あらかじめ Windows パソコンで動作確認をお願いします。また、PowerPoint 2007 などの上位バージョンを使用している方は、2003 バージョンへ落としてファイル保存をしてください。

講演でパソコンを使用される場合には、備え付けのパソコンを利用ください。パソコンは、午前と午後の各 1 台を使用しますので、データファイルを講演される時間帯に使用するパソコンへコピーしてください。ファイルは USB メモリーか CD に入れて用意ください。午前の時間帯の方は前日の午後に受け付け付近へ、午後の時間帯の方は午前中に受付付近へ、発表用パソコン対応の担当者まで持ってきてください。間に合わなかった方は、講演前の休憩時間に演台まで持ってきてください。初日の午前中の方は、開始前に持ってきてください。別のソフト、またはご自分のパソコンの使用を希望される 場合には、ご自分のパソコンを持参して、接続してください。また、OHP を用いた発表も可能です。

ポスターセッション：琵琶湖博物館 セミナー室

- No. 題名 氏名 (所属)
- P-1 地形発達のカラスタリングと基本地形量の変化についての GIS 解析.....
..... 田中信行・卯田 強 (新潟大)
- P-2 福島県浜通り地域における河成段丘形成と地殻変動の関係
..... 林崎 涼 (首都大)
- P-3 沖積層コア(GS-KNM-1)の解析による角田・弥彦断層の活動間隔の推定.....
..... 中西利典・宮地良典・
田辺 晋 (産総研) 安井 賢 (甲賀地盤調査)・中島 礼 (産総研)・若林 徹 (東京大)
- P-4 1703 年元禄関東地震後の房総半島南部の海岸変化
..... 村岸 純・山崎晴雄 (首都大)
- P-5 濃尾平野の氾濫原堆積物と輪中形成
..... 堀 和明 (名城大)
- P-6 琵琶湖とその周辺域に分布する石英粒子の ESR 信号特性 後背地からの土砂供給動態の解明
に向けた基礎研究
..... 高田将志 (奈良女子大)・島田愛子
(日本電子)・豊田 新 (岡山理科大)・竹村恵二 (京都大学大学院)・相馬秀廣 (奈良女子大)
- P-7 三重県伊賀市喰代地域における古琵琶湖層群上野累層の層序の再検討.....
..... 森野祐助・三田村宗樹 (大阪市大)・里口保文 (滋賀県立琵琶湖博)
- P-8 滋賀県の浅層地下地質
小松原 琢・関西地質調査業協会地盤情報データベース作成委員会)・三田村宗樹 (大阪市大)

- P-9 関西国際空港で掘削されたボーリングコア(KIX18-1)の層序 北田奈緒子(地域地盤環境研)・竹村恵二(京都大)・井上直人・伊藤浩子(地域地盤環境研)・増田富士雄・林田 明(同志社大)・江村 剛(関西国際空港)・福田幸司(関空用地造成)
- P-10 関西国際空港で掘削されたボーリングコアの火山灰層序について 伊藤浩子・北田奈緒子(地域地盤環境研)・竹村恵二(京都大)・檀原 徹(京都フィッシュントラック)・江村 剛(関西国際空港)
- P-11 関西空港二期空港島で採取された深層掘削試料の磁気層序 宮崎誠二・児玉明彦・林田 明(同志社大)・北田奈緒子・井上直人(地域地盤環境研)・竹村恵二(京都大)・江村 剛(関西空港)
- P-12 関西国際空港 2 期空港島深層ボーリングコア(KIX18-1)の色変化のデジタル化 井上直人・北田奈緒子(地盤研究財団)・楠本成寿(富山大)・佐柳敬造(東海大)・竹村恵二(京都大)・田端竹千穂(関西国際空港用地造成)・江村 剛(関西国際空港用地造成)
- P-13 能登半島沖合の酸素同位体ステージ 3 の泥炭層の花粉群集組成 池原 研・井上卓彦(産総研)
- P-14 兵庫県豊岡盆地の堆積物コアを用いた完新世の詳細な古環境復元(予報) 谷川晃一郎・兵頭政幸(神戸大)・佐藤裕司(兵庫県立大)
- P-15 植物珪酸体および微粒炭分析からみた阿蘇外輪山北部における完新世の植生変遷と火事の歴史 河野樹一郎(産総研)・林 貴由・高原 光(京都府大)・河野耕三(綾町)・佐々木尚子・湯本貴和(総合地球環境学研)
- P-16 埋没腐植層の AMS¹⁴C 年代測定 十和田南部軽石と十和田中掬軽石に挟在する埋没腐植層の事例 井上 弦(九州大)・平館俊太郎・森田沙綾香(農業環境技術研)・佐瀬 隆(北方ファイトリス研究室)・細野 衛(東京自然史研究機構)・松崎浩之(東京大)
- P-17 表層土壌中の球状炭化粒子を用いた過去の大気汚染激甚地域の推定 三重県四日市地域を例として 磯嶋光一郎・石渡真己・北瀬晶子・香村一夫(早稲田大)
- P-18 硝酸性窒素による地下水汚染とその原因となる汚染履歴の解明 千葉県銚子地域を例として 中川原宏昭・桑原良仁・北瀬(村上)晶子・香村一夫(早稲田大)
- P-19 花脊峠付近における微粒炭分析(1) 小椋純一(京都精華大)
- P-20 愛媛県宇和盆地における過去 70 万年間のテフラ層序と盆地埋積過程 小島 圭・須貝俊彦・佐々木優太(東京大)・大野裕記・西坂直樹(四国電力)・池田倫治(四国総合研)・古澤 明(古澤地質)・柳田 誠(阪神コンサルタンツ)・市川清士(駒澤大)
- P-21 愛媛県宇和盆地埋積層分析による過去約 50 万年間の古環境復元 石城小(IE)コア分析結果速報 佐々木優太・須貝俊彦・小島 圭(東京大)・大野裕記・西坂直樹(四国電力)・池田倫治(四国総合研)・柳田 誠(阪神コンサルタンツ)
- P-22 銚子地域屏風ヶ浦に分布する犬吠層群小浜層中の前期更新世テフラと白河火砕流堆積物群の対比に関する再検討 村田昌則・鈴木毅彦(首都大)
- P-23 榛名火山南麓を中心に分布する白川火砕流堆積物の斜長石斑晶組成に基づく分類 大石雅之(東京都市大)・下司信夫(産総研)
- P-24 日本海堆積物コアの中性子放射化分析による第四紀後期のアルカリ岩質テフラ層序の構築 豊田和弘(北海道大)・任忠完(オハイオ大)・池原 研(産総研)

- P-25 信号再生法によるテフラの石英の ESR 年代測定の高精度化の試み.....
 豊田 新・浅越光矢 (岡山理科大)・
 Hélène Tissoux・Christophe Falguères (フランス国立自然史博)・鈴木毅彦 (首都大)
- P-26 土器片中の軽石の起源 市原市長平台遺跡及び指宿市橋牟礼川遺跡出土土器 -
 嶋田有里奈・福岡孝昭・菅野稔洋 (立正大)
- P-27 日本海沿岸, 富山地域における石器石材環境の研究 1
 中村由克 (野尻湖ナウマンゾウ博)
- P-28 堆積構造の 3 次元解析手法としての電磁波反射法 (地中レーダー) の可能性 (予報)
 岡崎浩子 (千葉県立中央博)・中里裕臣 (農村工学研)
- P-29 第四紀海水準変動より推定される南極氷床変動史
 奥野淳一・三浦英樹 (国立極地研)
- P-30 インドネシア・西ジャワの石筍に見られる成長縞を用いた時間モデル構築.....
 坂田周平・渡邊裕美子・松岡廣繁・山田 誠・大沢信二 (京都大) 中井俊一 (東京大)・Budi
 BRAHMANTYO・Khoriril A. MARYUNANI (ITB)・田上高広・竹村恵二・余田成男 (京都大)
- P-31 Paleontological study of the latest Pleistocene molluscan assemblages from Bangkok lowland
 in Central Thailand.....
 佐藤喜男 (Chulalongkorn University)

ポスターセッションの発表要領

ポスターは大会期間中 8 月 28 日 9:00~8 月 29 日 17:00 まで掲示できます。会場は琵琶湖博物館セミナー室です。

ポスターセッションコアタイム: 8 月 28 日 13:20-14:00 および 8 月 29 日 13:00-13:40 を説明時間帯に設定しています。

ポスターセッションのショートサマリー発表を 8 月 28 日 11:30-12:30 に 1 件当たり 2 分間以内で行います。ここでは OHP のみ使用することができます。

ポスターのボード面積は 1 題あたり, 縦 180cm, 横 120cm です。ポスターをとめる画鋸やテープなどは会場で用意します。

ポスターには, 発表番号・発表題名・発表者名をポスターのタイトルとして明記してください。発表番号は, 第四紀通信のプログラムを参照してください。

ポスター会場でコンピューターなどの使用や, 画鋸等で掲示できない重量物等の展示を希望される方は, 電子メールにて大会実行委員会事務局の里口 (yonki09@lbm.go.jp) まで連絡してください。

シンポジウム「古環境変動へ貢献する湖沼堆積物研究の役割」: 琵琶湖博物館ホール

2009 年 8 月 30 日 (日)

- S-0 9:00-9:05 趣旨説明
- S-1 9:05-9:30 環境変動解明への湖沼堆積物研究の役割
 井内美郎 (早稲田大)
- S-2 9:30-9:55 湖沼堆積物の百万年スケール層序と編年: 琵琶湖を例にして
 里口保文 (琵琶湖博)
- S-3 9:55-10:05 【コメント】
 琵琶湖 1400m ボーリングコアの編年に関するコメント
 檀原 徹 (京都フィッシュントラック)
- S-4 10:05-10:30 花粉による琵琶湖堆積物からの古気候復元の現状と課題
 奥田昌明 (千葉県立中央博)・中川 毅 (ニューカッスル大)・竹村恵二 (京都大)

- S-5 10:30-10:40【コメント】
湖底堆積物コア中の無機元素組成の垂直分布-琵琶湖湖底コアを主として
..... 豊田和弘(北海道大)
- 10:40-10:50 休憩
- S-6 10:50-11:15 湖沼堆積物における古環境指標としての珪藻化石-現状と課題-
..... 斎藤めぐみ・林 辰弥(国立科学博)
- S-7 11:15-11:40 湖沼堆積物中の燃焼痕跡物に記録された後氷期の人間活動.....
..... 井上 淳(大阪市大)・北瀬(村上) 晶子(早稲田大)
- S-8 11:40-11:50【コメント】
気候変動や人間活動による生態系の変化を復元するための時間・空間スケール
..... 高原 光(京都府大)
- 11:50-12:30 総合討論 (司会:竹村恵二・公文富士夫)

普及講演会「琵琶湖堆積物がつむぐ過去から未来へのメッセージ」

この普及講演会は、一般市民を対象として、日本第四紀学会・滋賀県立琵琶湖博物館の共催で行います。また、内容は当日午前中に行うシンポジウムと関連づけて行うので、シンポジウムの講演とあわせてご参加ください。

日時：2009年8月30日(日)14:00～16:40

会場：琵琶湖博物館 ホール

世話人：里口保文・高橋啓一・竹村恵二・高原 光・井内美郎

プログラム：

- 13:30-14:00 受付
- 14:00-14:10 開会挨拶
- 14:10-15:10 「過去100万年間の琵琶湖堆積物に残された汎地球規模変動の記録」
..... 竹村恵二(京都大)
- 15:10-15:20 休憩
- 15:20-16:20 「琵琶湖と周辺湿地堆積物から読み解く植生と人間活動の移り変わり」
..... 高原 光(京都府大)
- 16:20-16:30 質問受付など
- 16:30-16:40 閉会挨拶

3. 会場案内

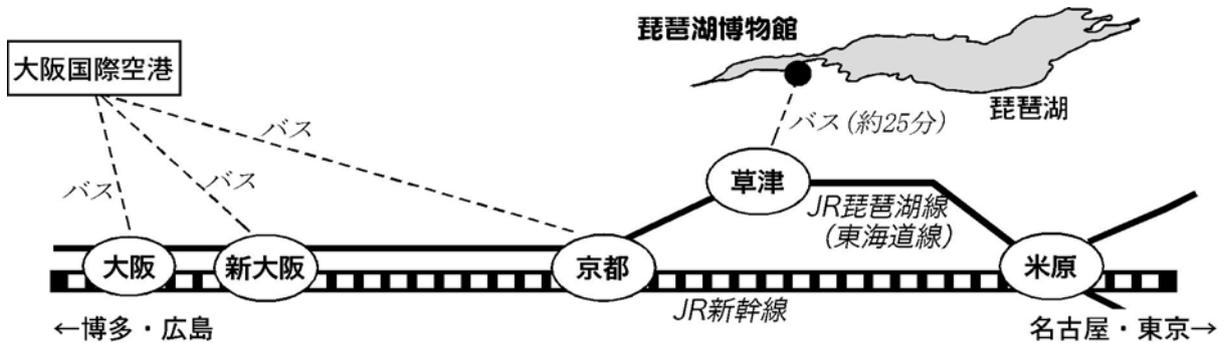
JR 琵琶湖線「草津」駅下車。

「草津」駅西口から、近江鉄道バス・烏丸下物線「烏丸(からすま)半島行き」乗車、

「琵琶湖博物館」下車(ほぼ終点です。バス所要時間約25分)。

自動車でお来られる方は、琵琶湖博物館がある烏丸半島の一般駐車場に駐車してください。

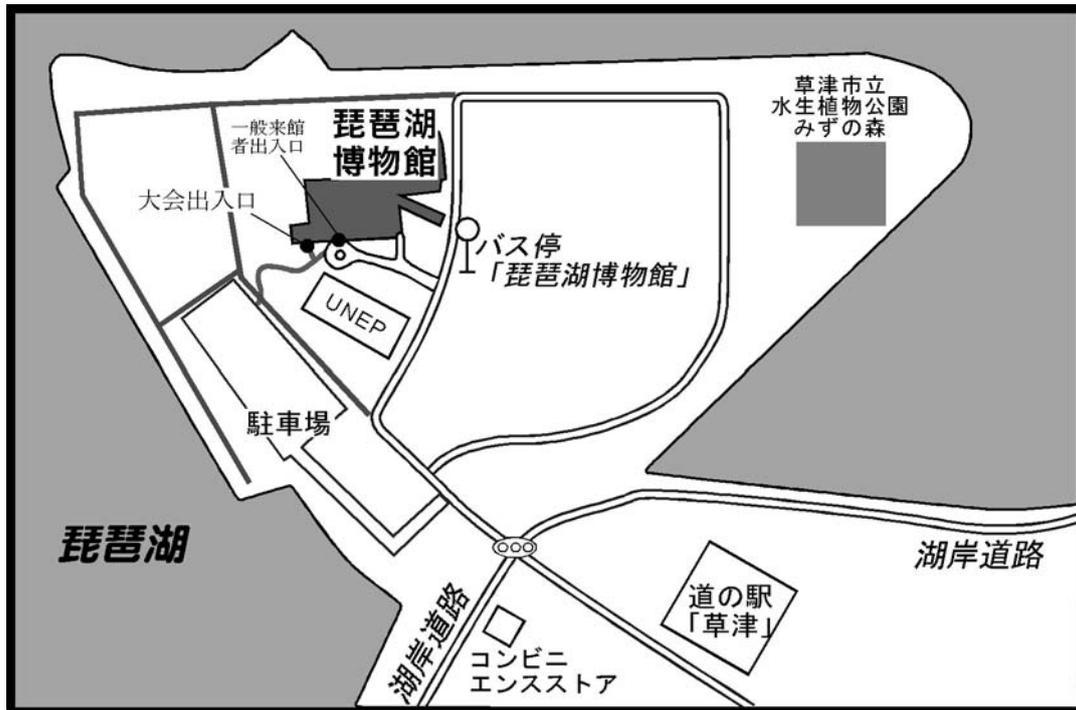
日本第四紀学会 2009 年大会（滋賀県立琵琶湖博物館）への交通案内



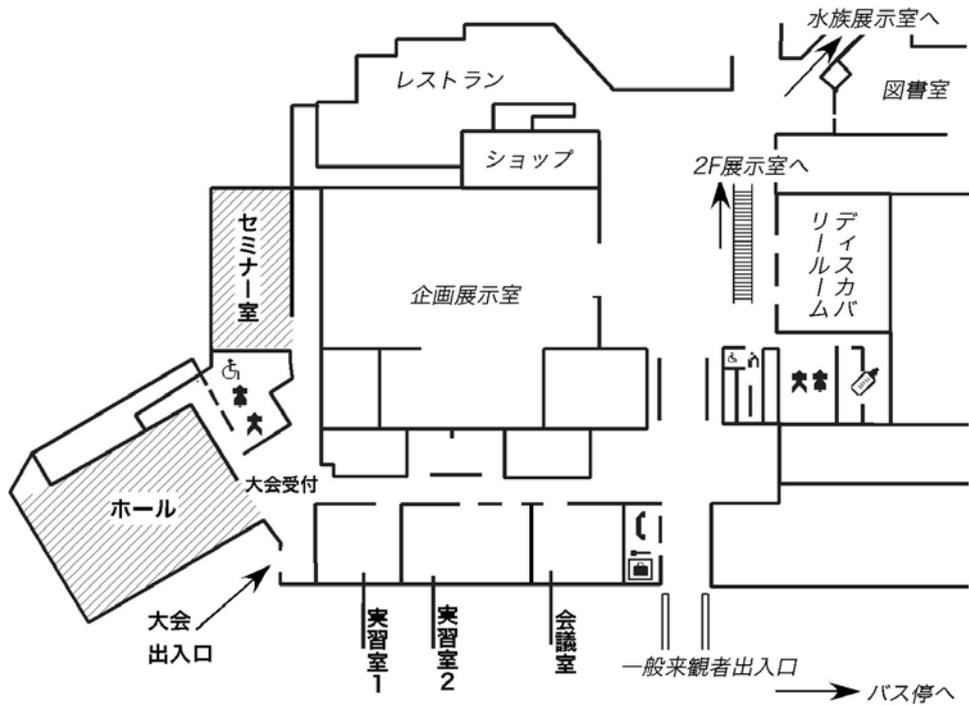
日本第四紀学会 2009 年大会（滋賀県立琵琶湖博物館）の会場案内

琵琶湖博物館周辺地図

JR「草津」駅西口からでている近江鉄道バス「烏丸半島」行きに乗ると、「琵琶湖博物館」のバス停をおりてすぐです。琵琶湖博物館の開館時間前から学会大会がはじまる予定ですので、出入りは大会専用の出入口からお願いします。琵琶湖博物館の周りには、お店などほぼありません。



琵琶湖博物館館内地図



懇親会会場地図



4. 参加費・懇親会申し込み等

大会参加費として、会員・非会員を問わず 2,000 円を申し受けます。当日会場の受付にてお支払いください。ただし、70 歳以上の会員と学部学生、シンポジウム依頼講演者は無料です。

講演要旨集は、会場で直接販売いたします（予定価格 2,000 円）。大会終了後通信販売もいたしますので、購入希望の方は下記へお申してください。

〒162-0041 新宿区早稲田鶴巻町 519 番地 洛陽ビル 3 階 日本第四紀学会事務局

E-mail : daiyonki@shunkosha.com

TEL : 03-5291-6231, FAX : 03-5291-2176

懇親会に参加される方は、人数を把握するために、予約の申し込みをお願いします。

参加費：一般 5,000 円（予約）、（当日は 6,000 円）、学生 2,500 円

予 約：7 月 10 日（金）までに、電子メールまたは Fax で大会実行委員会事務局（里口）までご連絡ください。

E-mail : yonki09@lbn.go.jp（yonki のあとはゼロです。lbn は小文字のエル・ビー・エム）

Fax : 077-568-4850（里口保文 宛と明記してください）

5. 巡検

巡検「琵琶湖西岸地域の地形・地質、そしてその影響」

日程：2009 年 8 月 31 日（月）日帰り

案内者：山川千代美、里口保文、小松原琢、高橋啓一、宮本真二

琵琶湖の西側に形成された中部更新統の古琵琶湖層群を中心に、佐川～栗原火山灰を挟む堅田層や、従来は古琵琶湖層群最上部と考えられていた湖西北部の堅田累層相当層（高島層）を見学し、堅田湖形成期の堆積環境を考えます。また、堅田断層で形成された地形や歴史時代の地震による崩壊地形など自然災害が及ぼした人間活動への影響もあわせて、湖西地域における第四紀の活動記録を包括的に観察します。

内容概要とスケジュール：

8 月 31 日（月）8：30 JR 琵琶湖線草津駅西口 ポストンホテル前集合

バスにて琵琶湖大橋經由 湖西地域へ

- ・本堅田（堅田断層で形成された地形の見学）
- ・堅田～伊香立丘陵（佐川～栗原火山灰を挟む地層、伊香立公園の露頭観察）
- ・葛川町居（歴史時代の地震による崩壊地形の見学）
- ・朽木・高島市長尾（高島層・安曇川河床部の堅田層相当層の地層観察）

17:00 JR 湖西線堅田駅解散

天候および交通事情等により若干の変更もあります。

問い合わせ先：

〒525-0001 滋賀県草津市下物町 1091 琵琶湖博物館

第四紀学会巡検係 山川千代美 あて

e-mail: yonki09@lbn.go.jp（yonki の後はゼロ。lbn: Lake Biwa Museum の略）

6. 大会実行委員会および連絡先

実行委員会委員長 高橋啓一

連絡先：実行委員会事務局長 里口保文

〒525-0001 滋賀県草津市下物町 1091

琵琶湖博物館

E-mail : yonki09@lbn.go.jp（yonki の後はゼロ。lbn はエルビーエム。）

Tel : 077-568-4828
Fax : 077-568-4850